

|   |  |     |     |                        |         |            |    |
|---|--|-----|-----|------------------------|---------|------------|----|
| 授業科目  | 事例研究（社会保障）<br>Case Study (Social Security)   |     |     | 担当教員                   | 脇野 幸太郎  |            |    |
| 展開方法  | 講義   | 単位数 | 2単位 | 開講年次・時期                | 1・2年／後期 | 必修・選択      | 選択 |
| 授業のねらい  |  |     |     |                        |         |            |    |
| <p>前期「社会保障特講」で得られた制度理解を踏まえ、社会保障制度をめぐって実際に生じた法的紛争とその解決の具体例、すなわち社会保障をめぐる裁判例の検討を行う。それを通じて社会保障の諸制度に生じている問題点を認識するとともに、制度理解をソーシャルワークの実践に活用するための視点を獲得すること、および裁判例の講読により、法的なものの考え方（リーガル・マインド）の基礎を身につけることが本講義のねらいである。</p> |  |     |     |                        |         |            |    |
| 観点  | 学生の授業における到達目標  |     |     | 評価手段・方法                |         | 評価比率       |    |
| 関心・意欲<br>・態度  | 社会保障の裁判例に対する関心と、それを読み解こうとする意欲を有している。   |     |     | 授業時の報告の内容              |         | 10%        |    |
| 思考・判断   | 提示された裁判例を論理的に読み解き、その論理展開および結論に対する自身の見解を持つことができる。また、それにより、法的なものの考え方（リーガル・マインド）を身につける。 |     |     | 授業時の報告の内容<br>報告レジュメの内容 |         | 20%<br>10% |    |
| 技能・表現   | 上記思考・判断の過程および自身の見解を文章の形で表現できる。   |     |     | 報告レジュメの内容<br>レポート      |         | 20%<br>20% |    |
| 知識・理解   | 社会保障の裁判例の理論状況について説明できる。  |     |     | 授業時の報告の内容<br>レジュメの内容   |         | 10%<br>10% |    |
| 出席  |  |     |     |                        |         | 受験要件       |    |
| 合計  |  |     |     |                        |         | 100%       |    |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明  |  |     |     |                        |         |            |    |
| <p>授業時に割り当てられた報告の内容や、その際作成したレジュメの内容、および最終回のレポートにより評価を行う。評価比率は上記のとおりである。<br/>評価基準は、長崎国際大学の成績評価基準に準拠する。</p>   |  |     |     |                        |         |            |    |
| 授業の概要   |  |     |     |                        |         |            |    |
| <p>指定文献について、担当者を決めて報告してもらい、それに基づいて全員で討議する方式で行う。</p>   |  |     |     |                        |         |            |    |
| 教科書・参考書   |  |     |     |                        |         |            |    |
| <p>教科書：特に指定しない。適宜プリントを配布する。<br/>参考書：授業中に適宜紹介する。</p>   |  |     |     |                        |         |            |    |
| 授業外における学修及び学生に期待すること  |  |     |     |                        |         |            |    |
| <p>授業では、実際の裁判の判決文を素材として扱う。判決文は独自の様式と文体をもっており、初めての人にはとっつきにくく感じられるかもしれない。それを論理的に読み解き、法的なものの考え方を身につけようとする意欲のある学生の履修を望む。</p>  |  |     |     |                        |         |            |    |

| 回  | テーマ       | 授業の内容  | 予習・復習                              |
|----|-----------|--|------------------------------------|
| 1  | オリエンテーション | 授業で扱う判例について、受講者と相談のうえ決定する。判決文の構成、読み進め方等につき解説を行う。 | 講読してみたいと思う裁判例をピックアップしておく。          |
| 2  | 社会保障判例研究① | 年金に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その1)                       | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 3  | 社会保障判例研究② | 年金に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その2)                       | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 4  | 社会保障判例研究③ | 年金に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その3)                       | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 5  | 社会保障判例研究④ | 医療問題に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その1)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 6  | 社会保障判例研究⑤ | 医療問題に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その2)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 7  | 社会保障判例研究⑥ | 医療問題に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その3)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 8  | 社会保障判例研究⑦ | 労働災害に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その1)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 9  | 社会保障判例研究⑧ | 労働災害に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その2)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 10 | 社会保障判例研究⑨ | 社会福祉に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その1)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 11 | 社会保障判例研究⑩ | 社会福祉に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その2)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 12 | 社会保障判例研究⑪ | 社会福祉に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その3)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 13 | 社会保障判例研究⑫ | 社会福祉に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その4)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 14 | 社会保障判例研究⑬ | 社会福祉に関する裁判例の講読とそれに基づく討議(その5)                     | 予習:指定判例を読み、報告レジュメを作成<br>復習:再度判例を読む |
| 15 | 社会保障判例研究⑭ | 総括とレポートの提出                                       | 判例講読を通じて学んだことについてレポート作成            |